



ふくだ  
Fukuda

滑川町立福田小学校 学校だより

12月号 令和 4年11月28日

電話 0493-56-2651 FAX 0493-56-2643

## 自分の心と直感に従う勇気を持つ

The most important is the courage to follow your heart and intuition, they somehow know what you truly want to become.

いちばん大切なことは、あなたの心と直感に従う勇気を持つことです。あなたの心と直感は、あなたがほんとうはなにものになりたいのかをなぜか知っているからです。

(スティーブ・ジョブズ 2005年スタンフォード大学卒業式でのスピーチより)

11月12日の土曜日に、ヴィオラ奏者の生野正樹さんに来ていただいてヴィオラの演奏会が実施されましたね。ヴィオラの音色は素晴らしかったですね。演奏の合間にクラシック音楽の歴史についてのお話もしていただきましたよね。私は、児童の皆さんが生野さんのお人柄に触れて生野さんのお話を興味深く聴いている姿やヴィオラの演奏に感動している姿を見てとっても嬉しい気持ちになりました。

今回の演奏会では、生野さんのご提案で児童の皆さんからピアノ伴奏者を募りました。6年生の伊地知依咲さんが「貴婦人の乗馬」、5年生の井上みのりさんが「クレメンティ」、吉田知史さんが「君はともだち」「メヌエット」を伴奏してくれました。吉田知史さんは、急遽、福田小学校の校歌も伴奏してくれたんですね。伴奏を引き受けてくれた3人のお友達は、お家で一生懸命練習し、演奏会当日の朝、生野さんとのリハーサルを経て本番に臨み見事なピアノ伴奏を披露してくれました。3人の様子を見て、鈴木善三先生と「彼らにとって今回の経験は一生の財産になるのではないか」「彼らは今この瞬間に大きく成長している」などと会話を交わしました。今日は、3人のがんばりについて私が考えたことをお話したいと思います。

私は、3人から今回の経験についてお話を聞きました。まず、その内容を紹介します。

伊地知依咲さんです。『失敗するのではないかな』という気持ちもありましたが勇気を出して挑戦しました。生野さんとのリハーサル、そして本番の演奏を通して、これまで以上にピアノを弾くことの楽しさを味わうことができました」

井上みのりさんです。「はじめは『どうしようかな』と迷いもありましたが、『やりたい』と思って応募しました。リハーサルで生野さんに教えていただいたことや本番で生野さんと演奏したこととてもよかったです。これまでは『自分は(表に出なくても)いいや…』と思っていましたが、とても良い経験になりました」

吉田知史さんです。『失敗しないかな…』という気持ちもありましたが、思い切って挑戦しました。生野さんは本物のプロだと思いました。これまでは『緊張するのは嫌だ』という気持ちが強かったのですが、挑戦してみてとても楽しかったです。あの日以来、やる気が湧いてきて毎日ピアノの練習をしています」

3人のお話には共通する型があることが分かります。3人は、まず「やりたい」という気持ちを持ちました。次に、失敗するリスクを考え「止めておこうか」という気持ちと葛藤します。そして、勇気を持って挑戦することを決断し実行して達成感を味わうのです。

生野さんは、演奏会の後「子供たちの成長する姿を見ることが嬉しいんです」と仰っていました。3人は勇気を出して挑戦したことで、大きく成長しました。もし、失敗を恐れて挑戦を諦めていたら、今回の貴重な経験を失うところでした。

人間が成長するためには「勇気」が必要なんですよ。



## 児童・保護者の活動、地域の皆様の活動



6年生 修学旅行



シェイクアウト訓練



6年生 薬物乱用防止教室



持久走練習風景



2年生 図書館見学



2年生 町たんけん



青少年健全育成会 あいさつ運動

## 12月・1月の主な行事予定 ※変更が生じる場合があります

12月 7日(水) PTA総務会  
 14日(水) ふれあい弁当  
 19日(月) 5時間授業  
 20日(火) 4時間授業  
 21日(水) 給食最終日 4時間授業  
 22日(木) 3時間授業  
 23日(金) 終業式

1月 9日(祝) 成人の日  
 10日(火) 始業式  
 11日(水) 給食開始 4時間授業  
 12日(木) 書きぞめ作品展示開始(～2/7)  
 PTA常任委員会  
 13日(金) 避難訓練 中学校入学説明会  
 14日(土) 滑川町かるた大会  
 18日(水) ふれあい弁当  
 27日(金) 入学説明会